

小1国語 出題のねらいと対策

1 かんじのかきとり 82.7%

ねらい：漢数字の正しい書き方についての知識を問う。

分析と対策：漢字を覚えるときは、筆順などもあわせて覚えるようにしましょう。

2 ことばのきまり 95.0%

ねらい：助詞の正しい使い方についての知識を問う。

分析と対策：助詞は他のものになると文意が通らなくなったり、文全体の意味が変わったりすることがあるため、非常に重要な要素です。どんなときにどんな助詞を使うかをよく考えましょう。

3 カタカナ 60.0%

ねらい：カタカナの正しい使い方についての知識を問う。

分析と対策：カタカナで書くことばとひらがなで書くことばを見分け、正しいカタカナで書く問題です。外来語はカタカナで書くということや、「バ」と「パ」などの形のちがいを確認しましょう。

4 ことば 74.5%

ねらい：様子を表すことばの知識を問う。

分析と対策：形容詞の問題です。「何が(何は)—どんなだ」という文の形を確認しましょう。また、「かるい」「すずしい」などの状態を表すことばのほか、「やさしい」といった性質などを表す形容詞があるということも確認しておきましょう。さらに、「かるい⇔おも

い」「くらい⇔あかるい」のような対義語についてもふれておくと、ことばの学習に広がりが出ます。

5 文をつくる 90.5%

ねらい：基本的な文を完成させる力を問う。

分析と対策：目的語などのあとに続ける文末を考えます。「ほうきでゆかをはく」という文は、文末の「ます」につながるように「はき(ます)」と変化します。

6 文しょうをよむ 31.0%

ねらい：登場人物の心情や文章の細部を読み取る力を確認しながら、文章の内容を問う。

分析と対策：冬の終わりに生まれた北極グマのあかんぼうとかあさんグマが初めて目を合わせて会話をする場面をえがいた物語です。あかんぼうグマとかあさんグマそれぞれの心情を読みとりましょう。(1)(2)は場面を読み取る問題です。本文全体を読みながら答えを考えましょう。(3)(4)はあかんぼうグマの言葉や様子に関する問題です。前後のやり取りを読み取りましょう。(5)はあかんぼうグマとかあさんグマのやり取りに関する問題です。生まれたばかりでまわりのことに疑問を持つあかんぼうグマと、その様子をほほえましく思いながら会話をするかあさんグマの心情を読み取りましょう。

全体の平均点は 65.8 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。